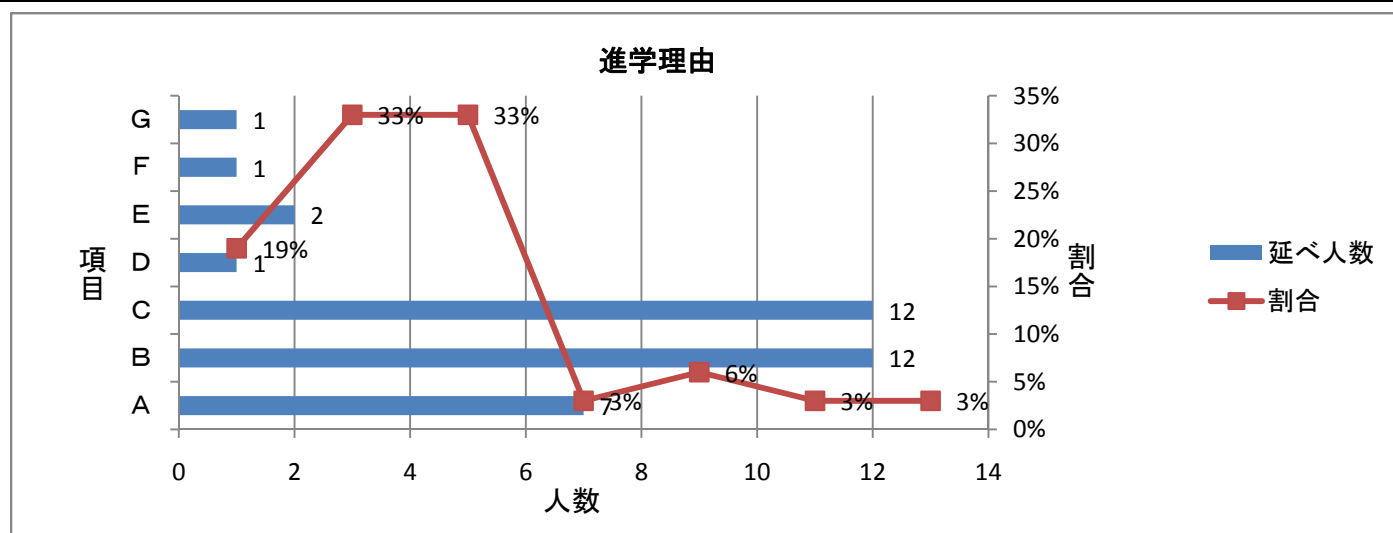


2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

2.進学理由について

*複数回答

項目	延べ人数	割合	内容
A	7	19%	現在の仕事に関して、より専門知識を身に付けるため
B	12	33%	興味・関心のある分野の勉強がしたくなったから
C	12	33%	資格取得のため(税理士試験科目免除、臨床心理士国家試験受験資格、教員専修免許等)
D	1	3%	大学院卒業という学歴が欲しいから
E	2	6%	将来に不安を感じたから
F	1	3%	時間に余裕が出来たから
G	1	3%	その他



G:理由

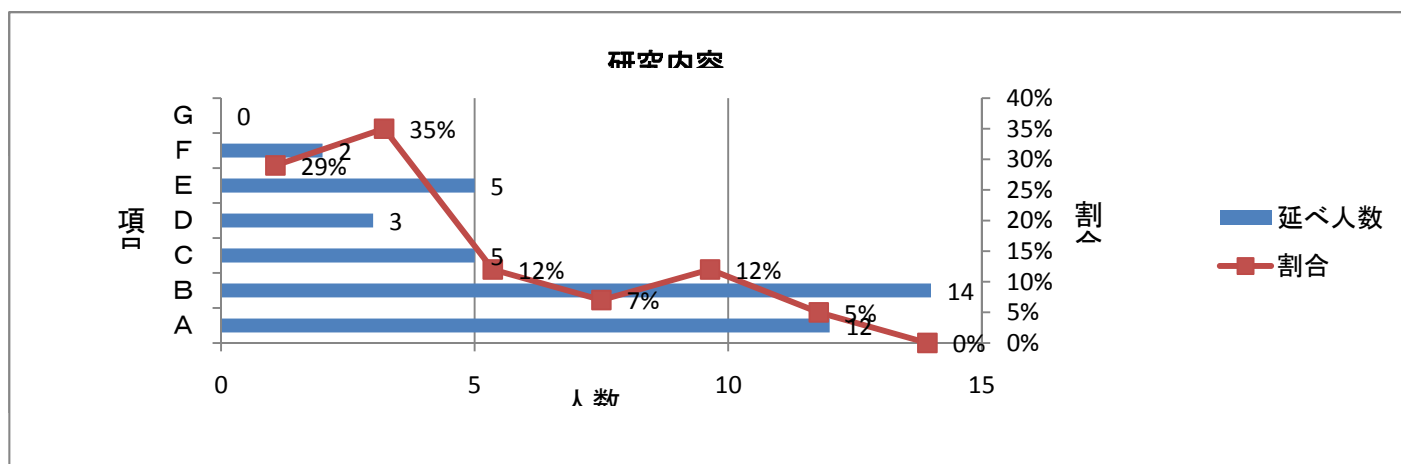
地文M1|研究のため

3. 研究について

①研究内容

*複数回答

項目	延べ人数	割合	内容
A	12	29%	理論的研究
B	14	35%	調査・インタビュー・実験を用いる研究
C	5	12%	二次資料・史料の収集や整理を伴う研究
D	3	7%	課題の発見に関する研究
E	5	12%	課題の解決を目指す研究
F	2	5%	実践的応用に関する研究
G	0	0%	どれにもあてはまらない



2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

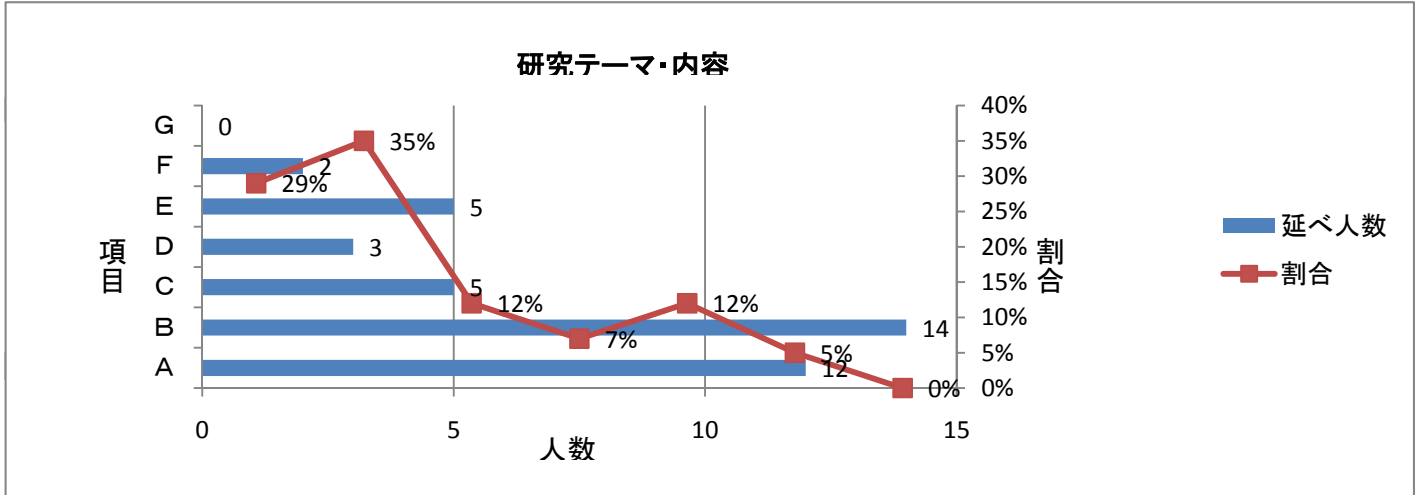
②研究の傾向

I. 研究テーマ・内容

項目	人数	割合	内容
1	18	67%	Aにあてはまる。
2	6	22%	ややAに近い。
3	2	7%	ややBに近い。
4	1	4%	Bにあてはまる。

* A: 研究のテーマ内容が明確である。

* B: 研究のテーマ内容がまだ明確に決まっていない。

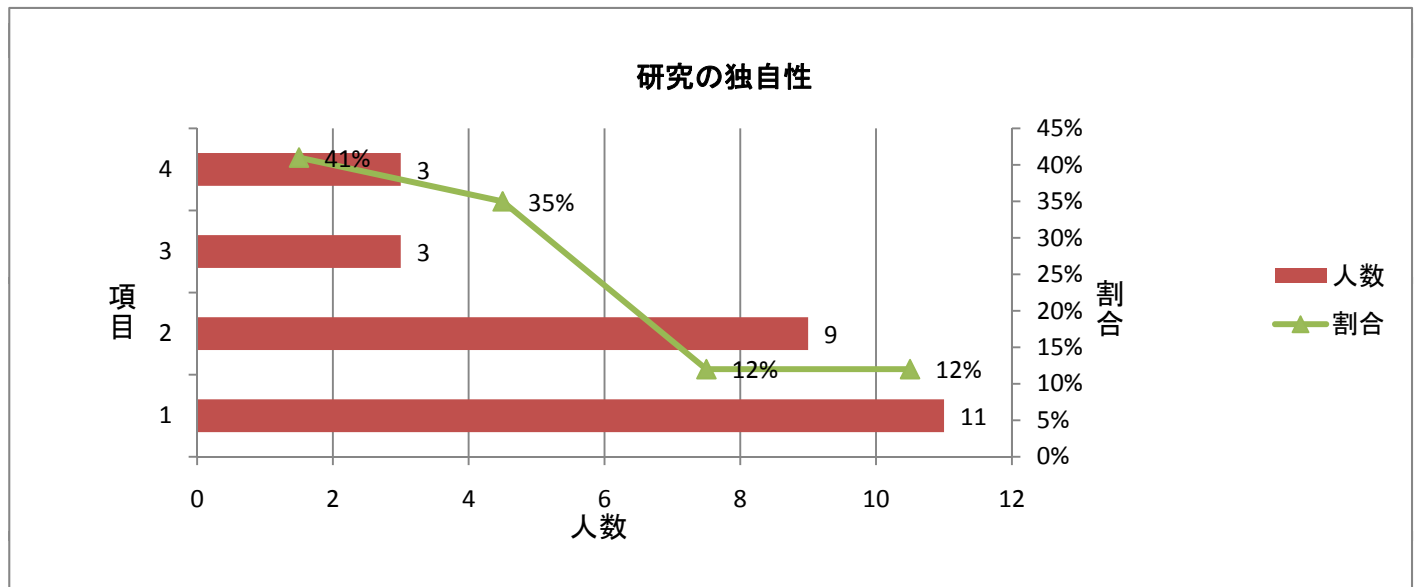


II. 研究の独自性

項目	人数	割合	内容
1	11	41%	Aにあてはまる。
2	9	35%	ややAに近い。
3	3	12%	ややBに近い。
4	3	12%	Bにあてはまる。

* A: 研究の独自性(オリジナリティ)を意識しながら、研究を行っている。

* B: 独自性(オリジナリティ)は意識せずに、研究を行っている。



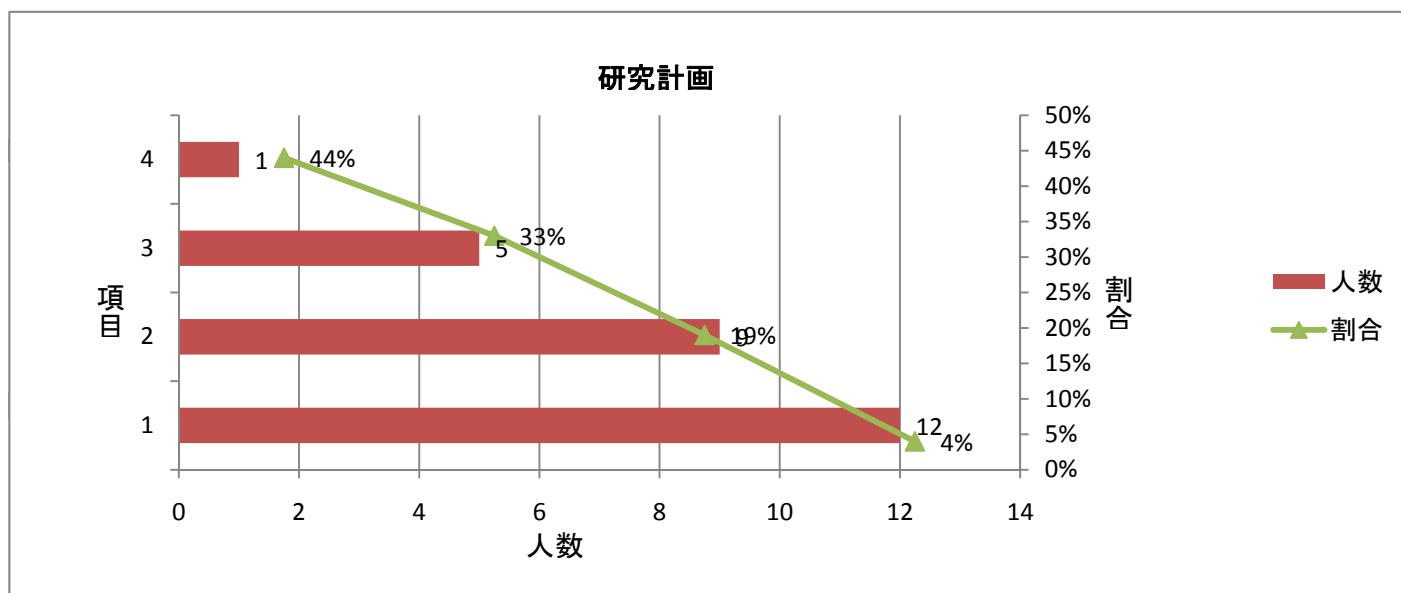
2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

Ⅲ. 研究計画

項目	人数	割合	内容
1	12	44%	Aにあてはまる。
2	9	33%	ややAに近い。
3	5	19%	ややBに近い。
4	1	4%	Bにあてはまる。

* A: 研究の計画が具体的に定まっている。

* B: 研究の計画は、まだ、具体的に定まっていない。

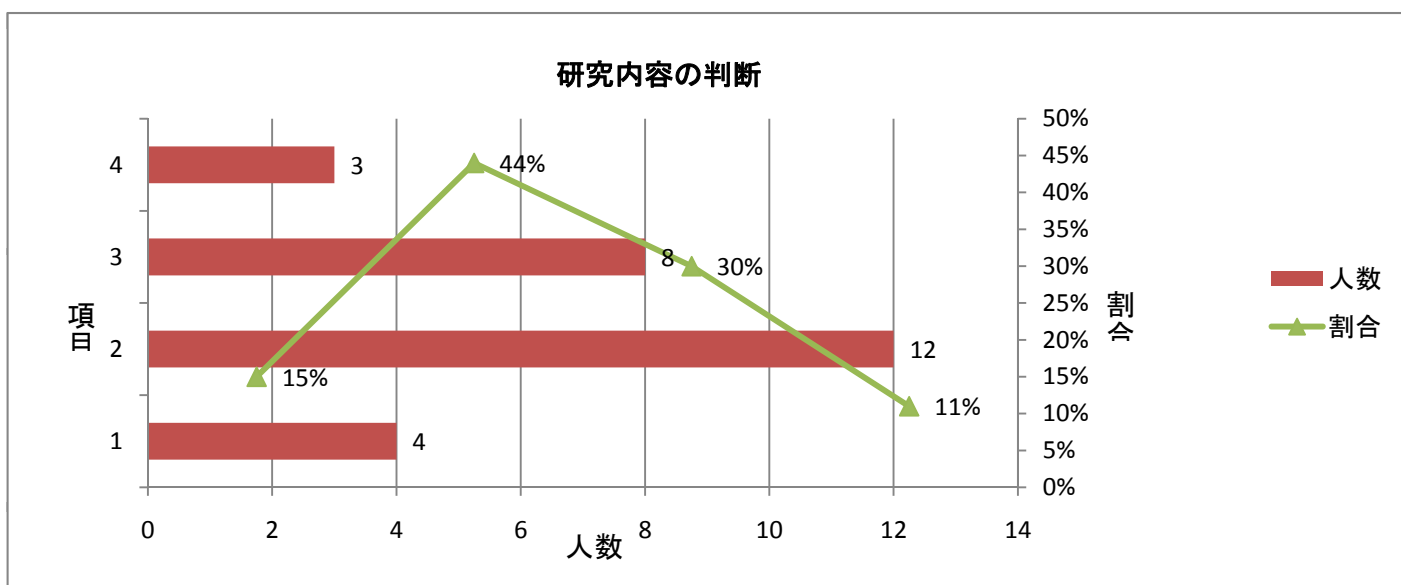


Ⅳ. 研究内容の判断

項目	人数	割合	内容
1	4	15%	Aにあてはまる。
2	12	44%	ややAに近い。
3	8	30%	ややBに近い。
4	3	11%	Bにあてはまる。

* A: 研究を行うときには、自分自身の判断によってすすめている。

* B: 研究を行うときには、教員や先輩の指示に頼っている。



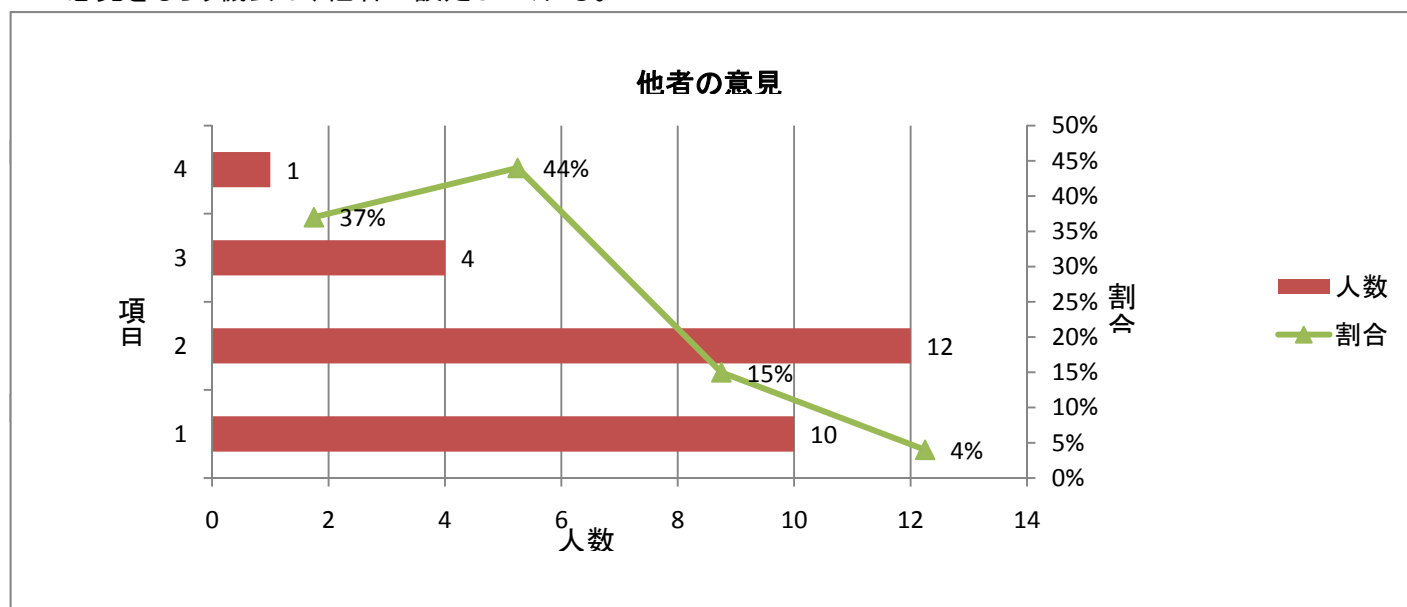
2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

V.他者の意見

項目	人数	割合	内容
1	10	37%	Aにあてはまる。
2	12	44%	ややAに近い。
3	4	15%	ややBに近い。
4	1	4%	Bにあてはまる。

* A: 他者(学内の教員、先輩)に意見をもらう機会を自分で作る。

* B: 意見をもらう機会は、他者が設定してくれる。

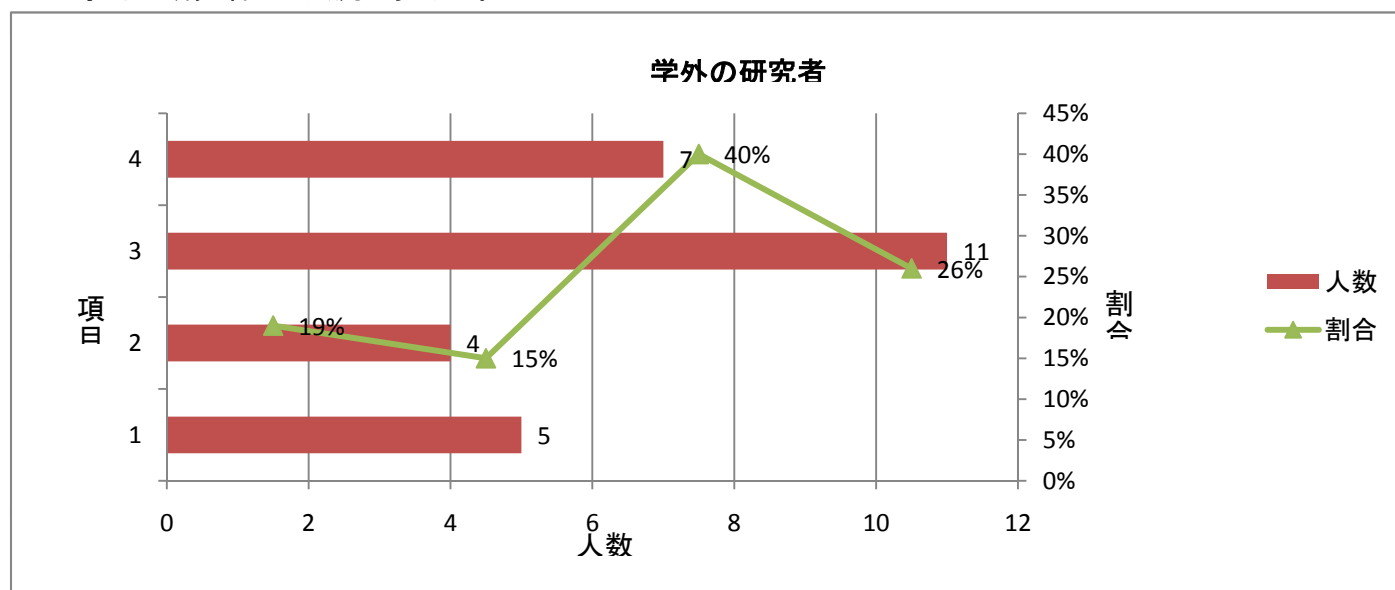


VI.学外の研究者

項目	人数	割合	内容
1	5	19%	Aにあてはまる。
2	4	15%	ややAに近い。
3	11	40%	ややBに近い。
4	7	26%	Bにあてはまる。

* A: 学外の研究者と積極的に交流している。

* B: 学外の研究者との交流は少ない。



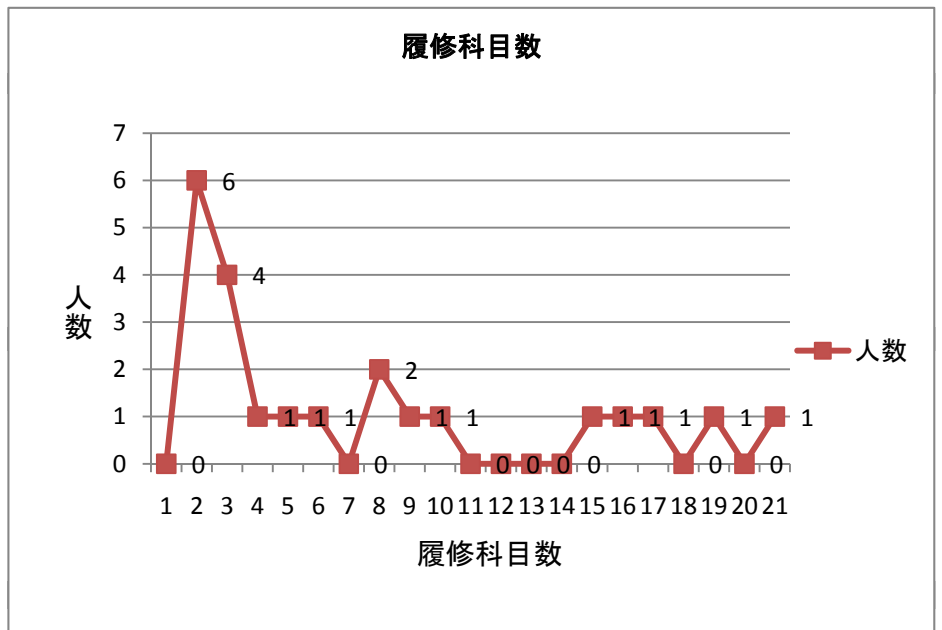
2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

4.大学院開講科目について

①履修科目数

履修科目数	人数
0	0
1	6
2	4
3	1
4	1
5	1
6	0
7	2
8	1
9	1
10	0
11	0
12	0
13	0
14	1
15	1
16	1
17	0
18	1
19	0
20	1

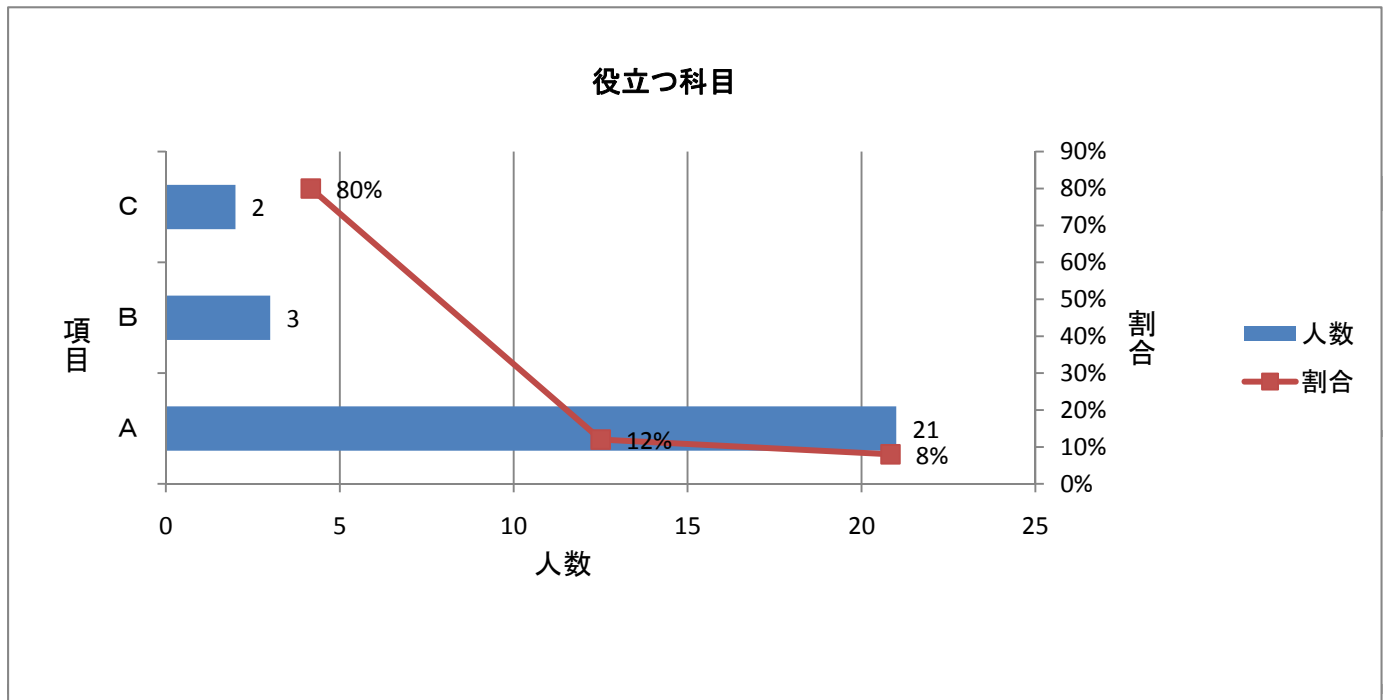
※未回答:3名
 覚えていない:1名
 「必要数+1」と回答:1名



②役立つ科目

項目	人数	割合	内容
A	21	80%	ある
B	3	12%	ない
C	2	8%	科目の履修はしていない

※未回答:1名



2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

②-2 科目名

地文M1	犯罪心理学特論・認知心理学特論・臨床心理学特論Ⅱ
地文M1	研究法特論
地文M1	言語文化領域で履修していた科目
地文M1	社会学特論
地文M1	国語教育学特論・日本近現代文学特論
地文M2	南島方言学特論・南島芸能特論
地文M2	特殊研究、実習
地文M2	日本近現代文学特論ⅠA、ⅠB
地文M2	南島民俗宗教論・南島地理特論
地文M2	日本文学特殊研究
地産M1	心理学研究法特論
地産M2	特論
地産M2	財務会計特殊研究
地産M2	比較経営特殊研究Ⅱ
地産M2	特殊研究
法学M2	租税法、行政法、商法(M1にて受講)
法学M2	特殊研究
法学M2	租税法

②-3 どのような点が役立つと思ったか

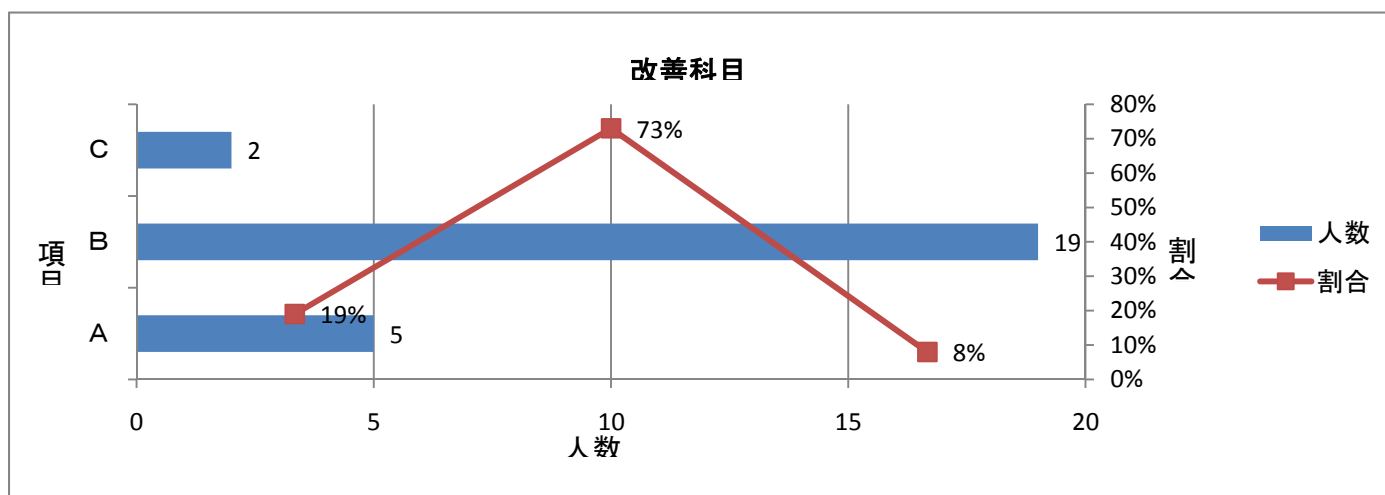
地文M1	自分が取り組もうと思っている研究テーマが、この分野でどれくらい研究されているか、どういう位置づけにあるか大まかに知ることができた。臨床心理学特論Ⅱは具体的事例を通してだったので、イメージしやすかったし、研究に直接リンクできる場所もあって為になった。
地文M1	研究の方法論について詳細に説明して下さった。
地文M1	・研究方法について ・修論を書く上での切り口が見つかった
地文M1	理論的視点や考え方
地文M1	知識の深化を拡大に
地文M2	方言の入り口として、とても興味深いのと同時に、学部とは違う視点で考え、古典作品や方言について考察することができたと思うから。
地文M2	実践的なところ
地文M2	役に立たせるような視点で受講していたからだと思います。
地文M2	・情報検索についてプロの方からのアドバイスと実践を初回やったこと。 ・一つのテーマを深く掘り下げ研究する実践の形を実際に示し、行ったこと(体験したこと)。
地文M2	修論のテーマに合わせて、先生がオススメの論文を読みながらの講義をしてくれたから。修論に必要となりそうな、パソコンの操作方法を教えてくれたから。
地文M2	ゼミの中で、様々な人の発表を聞くことで、刺激を受け視野が広がる。
地産M1	研究に重要なものがわかった。
地産M2	教授の指導
地産M2	論文の執筆
地産M2	修士論文の作成指導について。研究方法・日程計画・纏め方・表現方法など。
地産M2	理論的な展開の方法などはすべての科目から勉強になると思います。
地産M2	具体的に指導していただける。
法学M2	論文を書くに当たっての知識を習得した。
法学M2	特殊研究を担当している先生以外の別の先生が何回も個人面談をしてくれて、修士論文が作成できたこと。
法学M2	修論に直接関わりがあるから。

2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

③改善科目

項目	人数	割合	内容
A	5	19%	ある
B	19	73%	ない
C	2	8%	科目の履修はしていない

※未回答:1名



③-2 科目名

地文M1	社会心理学
地産M2	複数
法学M2	特殊研究

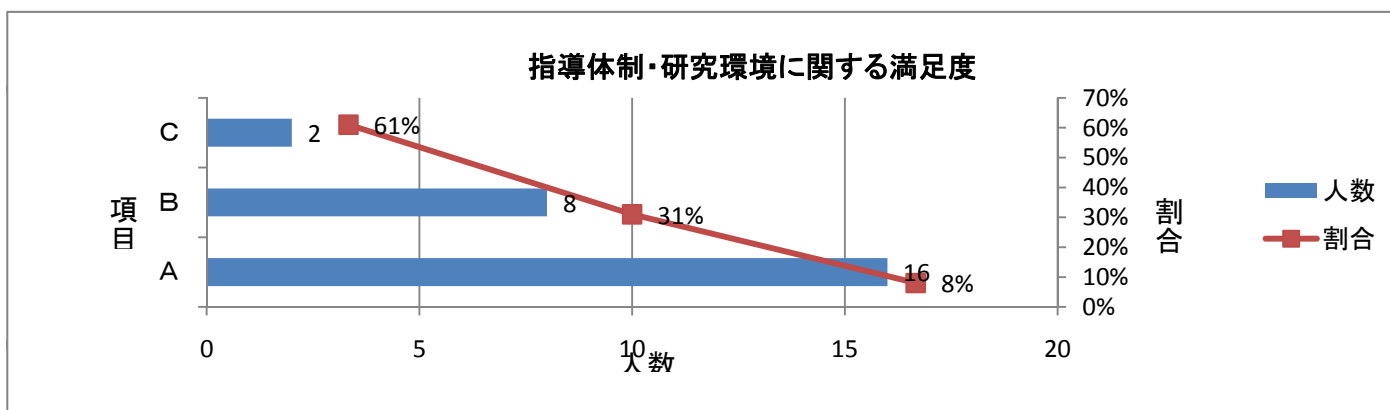
③-3 どのような点を改善した方が良いと思ったか

地文M1	途中で終わってそのままのものもあったので。
地文M2	シラバスに沿っていないすぎた。必ず沿う必要もないが、ある程度の計画性は必要。
地産M2	その科目を専門にしている学生とそうでない学生が入り交じった授業の場合、授業のレベルを落とす先生が多い。専門にしている学生が、勉強のしがいがないと思った。
法学M2	特殊研究を担当している先生以外の別の先生が実質的には修士論文の指導をしているので、その先生が直接特殊研究の授業ができるように改善した方がよいと思う。

5.指導体制・環境

①指導体制・研究環境に関する満足度

項目	人数	割合	内容
A	16	61%	満足している
B	8	31%	満足していない
C	2	8%	どちらでもない



2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

②満足できない理由

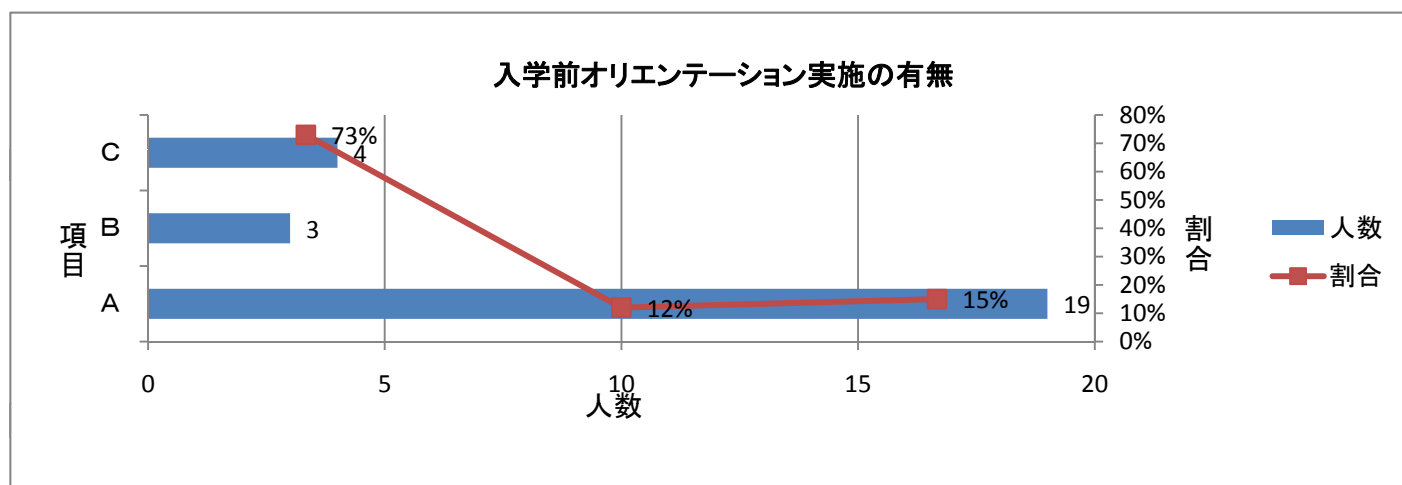
* B回答者のみ回答

地文M2	英語の論文が手に入りにくく、英語の講義もないため困った。研究する余裕がない。統計学も不十分。研究方法も不十分。必然的に研究の質は落ちる。
地文M2	とても熱心な指導を受けていることには満足していますが、研究に時間をかけられないカリキュラムなので、もっと余裕が欲しかった。
地文M2	パソコンや共同研究室の環境には満足しているが、事務の相談窓口、体制が全く満足できない。係の人の問題でなく、体制、システムの問題。以前の窓口のように、人対人の丁寧な対応ができる体制に戻して頂けないでしょうか。大学院の担当を固定(?)なのか、以前の体制のように安心して研究できる体制に戻して頂きたい。
地文M2	研究室パソコンがよくエラーを起こしたりして、データが消えてしまう。実習室が狭い。
地産M2	人数が少なく、1年と2年合同で特殊研究を行うため、2年に入って、十分な指導時間を確保してもらえない。
地産M2	口頭試問後の論文修正提出期間に入試が重なって困った。あと口頭試問が2月後半なのは、遅い。
地産M2	時間。残業が多く、夜遅くまで、PCが使える環境があればよい。
法学M2	1つの科目(税法)に講義が集中しすぎ。他の科目ももっと開講した方がいいと思う。指導体制も1人の先生に集中しすぎ。まわりのサポート体制も含めて考えないといけないと思う。
法学M2	井端ゼミならまだしも、他のゼミでは、特に租税に関する論文作成では対応がきびしい。途中のペース配分がしにくい。

③入学前オリエンテーション実施の有無

項目	人数	割合	内容
A	19	73%	あった方がよい
B	3	12%	無くてもよい
C	4	15%	どちらでもよい

※未回答:1名



④指導体制、方法、研究環境に関する意見・要望

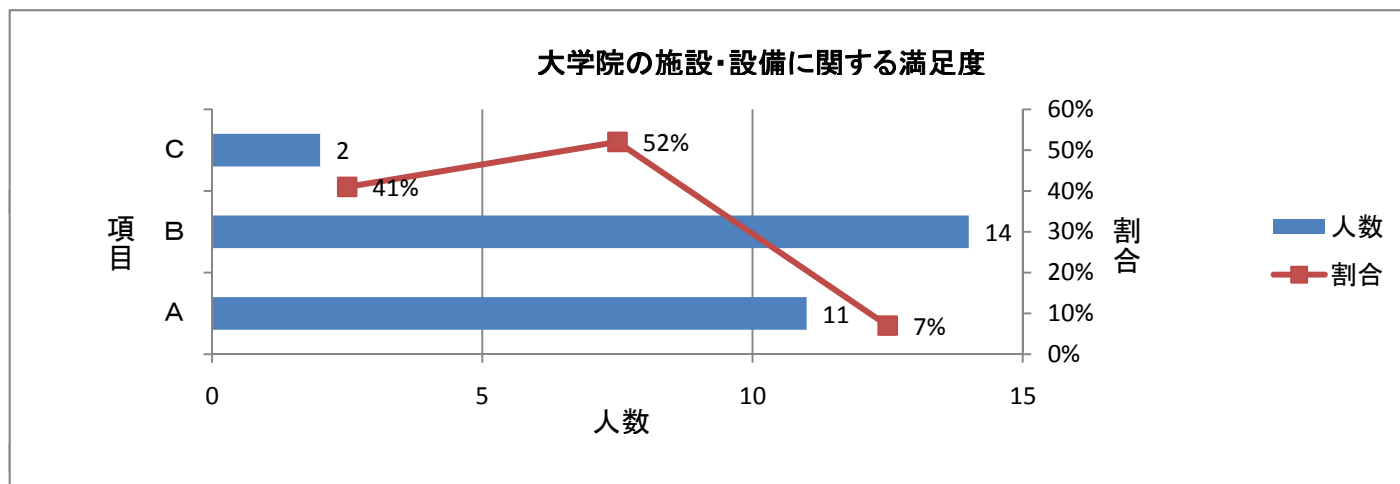
地文M1	先生は2年間、一緒の方が良いです。
地文M2	とても良くしていただいているので、特に不満はありません。
地文M2	先生がフォローできる所とできない所は明確に言っていたほうが良いかもしれません。フォローできない所は、自分なりに勉強すると思うので。研究科が勝手に作った決まりが多すぎて困るので、明文化してしっかり知らせた方がいい。あるいは無くした方がいい。
地文M2	環境は研究しやすいと思う。ありがとうございます。事務手続きが窓口で安心して相談できれば、本当に嬉しいです。
地産M2	図書館にプリンターなどの設備をつけて下さい。自習室にもPC、プリンター一式をつけて下さい。
法学M2	指導体制について、税理士試験免除のための論文作成のニーズが高いと思われることから、できるだけ税法の先生と協力して、税法とリンクするよう、他の授業等の内容、課題、ペース等を配慮して欲しい。

2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

6.施設・設備

①大学院の施設・設備に関する満足度

項目	人数	割合	内容
A	11	41%	満足している
B	14	52%	満足していない
C	2	7%	どちらでもない



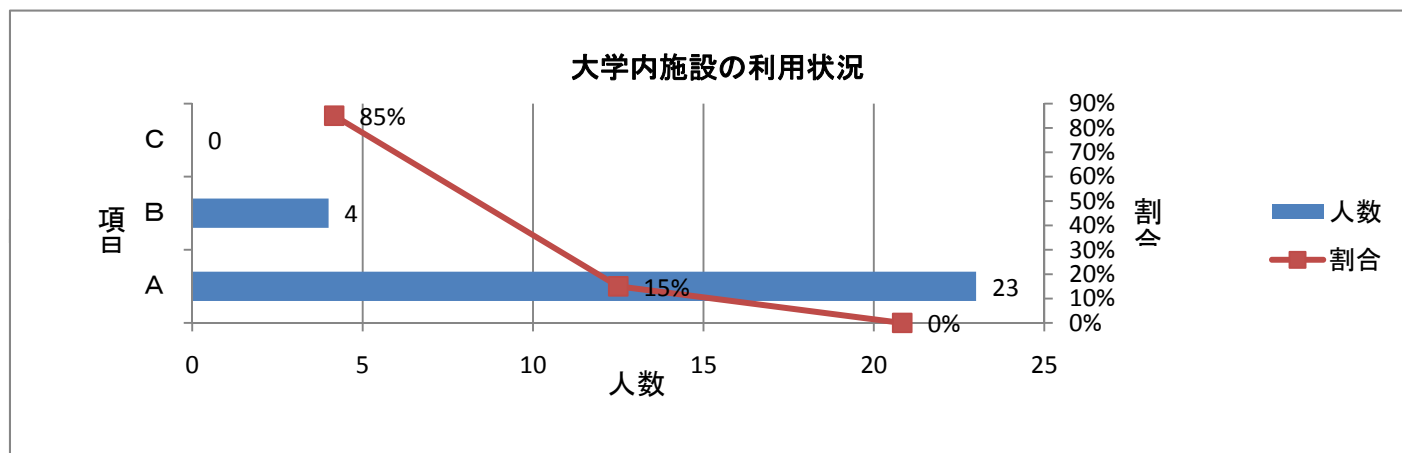
②満足できない理由

地文M1	奨学金が学生課の担当になり、昼間の仕事を終え、授業が終わると閉まっている。利用しづらい。
地文M1	臨床心理領域は実際にクライアントについて皆で検討し合うこともあるし、グループワークも結構あるので、心理領域だけの院生自習室が欲しい。グループワークする時など、他領域の人に迷惑かけているんじゃないかと心配になる。
地文M1	図書館の資料が少なく、欲しい文献が手に入りにくい。個室がなく、勉強しにくい。
地文M1	日曜日もパソコン室をあけて欲しい。
地文M2	夜23時までしか学校があいていない。学校でしかできないこともあるので、大変困る。
地文M2	利用時間を延長してほしい。(23時以降も開けてほしい)
地文M2	何度も言っていますが、24時間開いていないのがおかしい。朝昼は実習、夜は講義、いつ研究すればいいのか分からない。ロッカーも小さすぎてほとんど意味がない。
地文M2	パソコンはいつでも使える、印刷もいつでもできることには満足しています。しかし、23時に大学院の施設から出ないと行けないのは、とても不便でした。他の大学院(県内・県外も含む)は、24時間研究ができるように整っているので、本大学院もそうになってほしいです。学校のパソコンにしか入っていないソフトを使うため、家だけでやるのは難しい。
地文M2	研究室パソコンがよくエラーを起こしたりして、データが消えてしまう。実習室が狭い。
地産M1	6階のゼミの部屋が暖房がつかない。寒いです。
地産M2	11時閉門は早すぎる。21:40に授業が終わるのに、1時間ちょっとしかその後に勉強できないのはありえない。大学院棟だけ24時間化するなどを検討してほしい。
地産M2	ワード・エクセル2007が入っていないので不便。
地産M2	口頭試問(26日)後、論文修正に必要な文献を図書館に借りに行ったら、「もう貸し出していません。」と言われ借りられませんでした。せめて再提出終わるまでは借りられるようにして下さい。
地産M2	口頭試問後、論文修正のために文献を借りたいのに借りられないこと。

2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

③大学内設備の利用状況

項目	人数	割合	内容
A	23	85%	よく利用している
B	4	15%	たまに利用している
C	0	0%	全く利用していない



④大学院の施設・設備に関する意見・要望

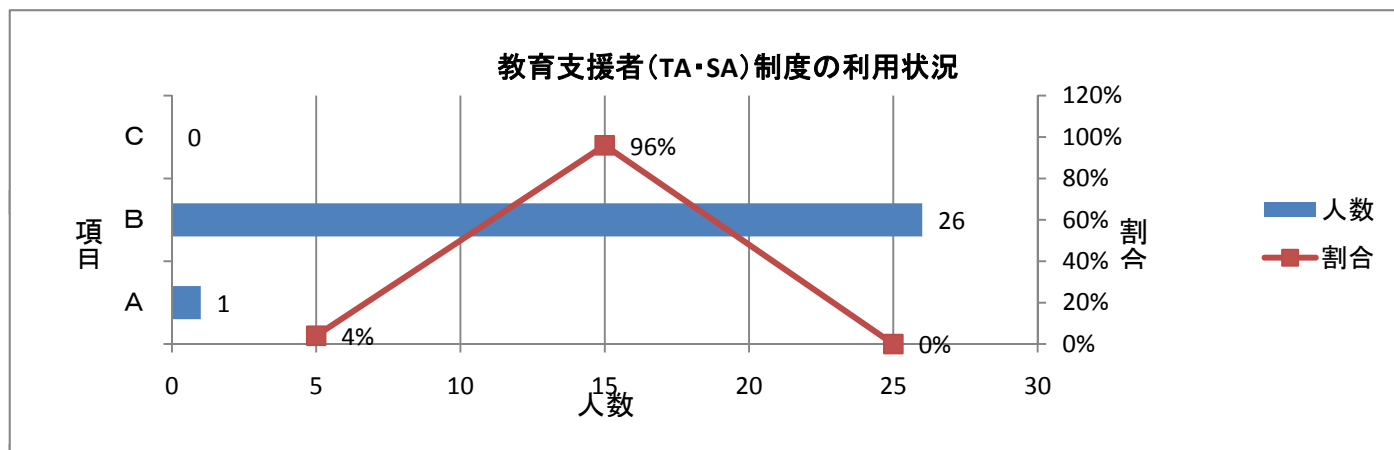
地文M1	学部で利用している部屋や物置きにしている部屋を利用して、個人のスペース、机とかがあった方が良い。図書館の個室も良いが、手続きが面倒だし、超寒い。
地文M1	クーラー、暖房が入らないことがよくあり、困る。
地文M1	6階のパソコン、office2007(VISTA)にしてくれたら有り難いです。
地文M1	日曜・祝日もパソコン室を利用したい。
地文M2	資料室の資料をもう少し増やして欲しいです。特に言語とか文学とかがあれば嬉しいです。
地文M2	研究文献が少ないため、複写に時間がかかってしまう。
地文M2	24時間開けてほしいです。
地文M2	空調が壊れているせいか、とても寒いときがありました。修理をお願いしたいです。
地文M2	フロアを学部生と分けて頂き、感謝してます。しかし、5階での講義はどうしてもうるさい時がありますが、これは仕方がないと思っていますが、6階は静けさが確保されており、嬉しいです。図書館も静けさはあたり前で嬉しいです。
地産M1	6階にある専門書を増やしてほしいです。(有名な辞典とかを入れてほしい。) 6階でもDVDデッキが一つでもあると嬉しいです。
地産M2	EXEL等、Microsoft officeが、2002と2007(あるいは2010)の両方が使えるようになってほしい。あるいは、大学院棟のMicrosoft officeのバージョンアップを希望する。
法学M2	図書館の研究個室をもっと明るくしてほしい。
法学M2	卒業生も同様に使用できるようにしてほしいです。
法学M2	修士論文作成等について、GWや年末年始も含めて、祝日も13号館又は、図書館のPCの利用ができるようにしてほしい。(今は、特別に申請しているが、2週間前までには難しい。)

2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

7.教育支援者(TA・SA)制度

①教育支援者(TA・SA)制度の活用状況

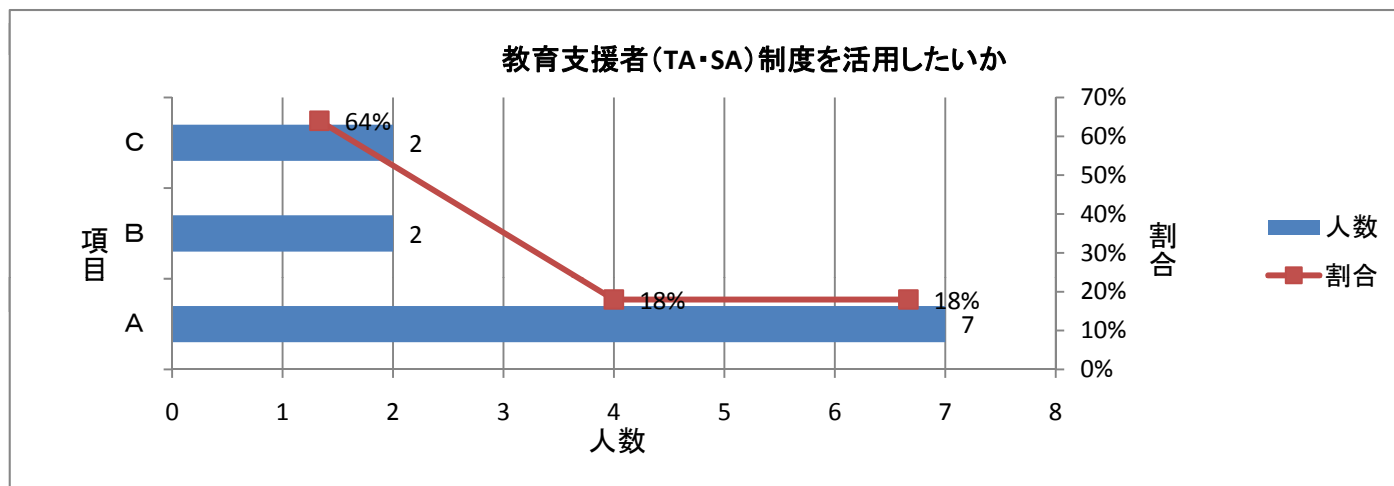
項目	人数	割合	内容
A	1	4%	している
B	26	96%	していない
C	0	0%	過去に活用していた



②教育支援者(TA・SA)制度を活用したいか

項目	人数	割合	内容
A	7	64%	活用したい
B	2	18%	活用したくない
C	2	18%	どちらでもない

※現M1のみの回答だが、M2も数名回答



③②の理由

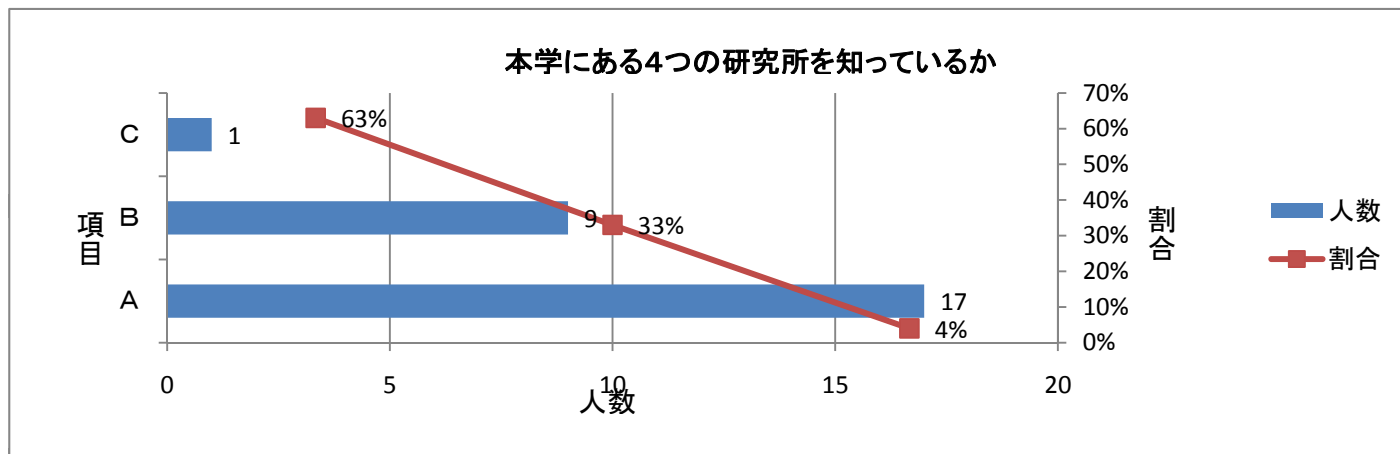
地文M1	教員からの誘いがあったから。(A)
地文M1	先輩の経験や意見も聞きたいから。(A)
地文M1	その制度についてあまりよく知らない。(C)
地文M2	大学院に行きながら、という今の状況に合っていると思うから(A)
地産M1	教えることを通して、知識が深まりそうです。(A)
地産M2	よくわからない。(C)

2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

8. 本学に付置している研究所について

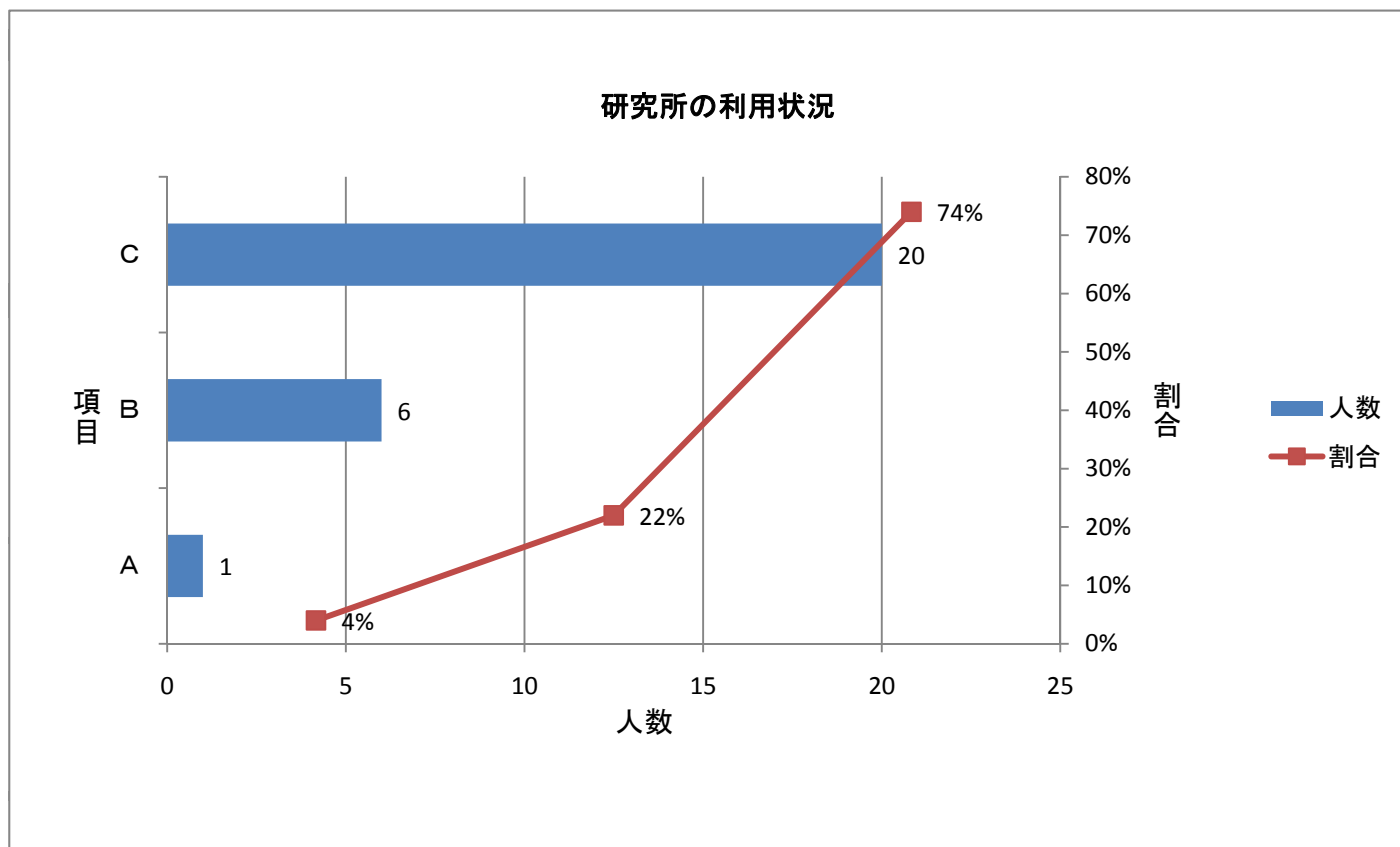
① 本学にある4つの研究所を知っているか

項目	人数	割合	内容
A	17	63%	知っている
B	9	33%	知らない
C	1	4%	興味がない



② 研究所の利用状況

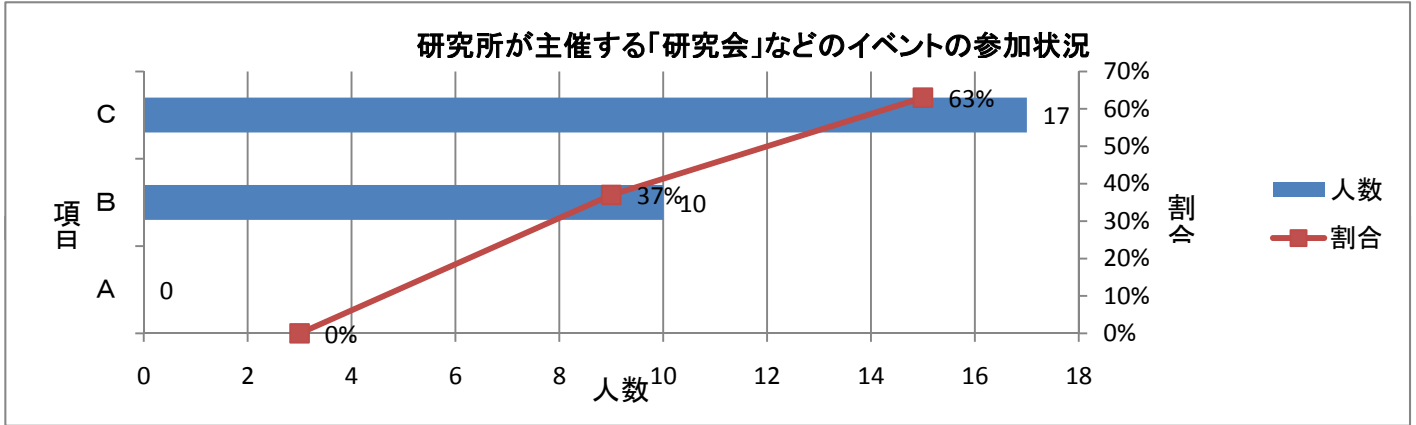
項目	人数	割合	内容
A	1	4%	よく利用している
B	6	22%	たまに利用している
C	20	74%	全く利用していない



2010年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

③研究所が主催する「研究会」などのイベントの参加状況

項目	人数	割合	内容
A	0	0%	よく参加している
B	10	37%	たまに参加している
C	17	63%	全く参加していない



9.その他の意見・要望

地文M1	<ul style="list-style-type: none"> ・科目の種類を増やして欲しい。特に神経心理学、精神医学とかは心理の分野では核となると思うし、福祉の人たちも精神医学に興味あるのでは？ ・他領域の人たちと接する機会が全くない。 ・皆が知り合えるようなイベントが年に1回でもあれば交流できるのでは。 ・いつも心理は閉館時間ギリギリまで自習室に残っていて、警備員の方には本当にご迷惑かけています。 ・ロッカーは一人一つでは絶対足りない。一人二箇所ずつ貸し出して欲しい。
地文M2	<p>先生たちは、とても良くご指導下さり、研究にとても集中して取り組むことが出来たと思っています。沖国の修士過程を受験して良かったです。ありがとうございました。</p> <p>学部からそのまま入ったので、延長上みたいになるかなと少し不安な点も多々ありました。でもやはり、周りの環境が「院」としていたので、研究に打ち込むことができたと思います。</p> <p>奨学金のこともサポートして頂けて、お金の面でもとても過ごしやすかったです。</p>
地文M2	<ul style="list-style-type: none"> ・大学を24時間使えるようにしてほしい。 ・駐車場が狭い。というか、第1、第2以外が遠すぎる。 ・研究室を専攻ごとにわけるか、プレハブ(運動場前)の使用貸し出し等をしてほしいと思う。 ・6階に学部生が勝手に出入りして、教室を使ったり、パソコンを使っている。 ・ロッカーが小さい。余っている所も使えるようにしてほしい。 ・6階のエレベーター横の窓にシートを貼った(マジックミラーみたいになったシート)意味がわからない。なんで？夜の夜景がキレイだったのに。
地文M2	<p>臨床心理学領域のカリキュラムは明らかに無理があると思います。カリキュラム以外の事が多過ぎる気がします。(大事ですが)皆、明らかに体調を崩しています。隠しながら頑張っている人もいます。後々大きな問題にならないか心配です。</p>
地文M2	<p>大学院の事務の体制を以前に戻せませんか？</p>
地産M2	<p>まず、大学の24時間OPEN化を実現させてほしい。学生から毎年のように要望が出ているはずなのに、なぜ行わないのか。</p> <p>あとは、大学院事務室を復活させてほしい。他大学からの問い合わせ対応が、たらいまわしになるし、院自体の存在が薄くなる。</p>
地産M2	<p>図書館司書の態度がひどい。</p>
地産M2	<p>イノベーション論、経営戦略論、経営組織論などの科目を追加することで、専門職の分野を広げることが出来ると思います。将来的には、博士後期課程の設置も実現出来ることを希望します。</p>
地産M2	<p>入学者数が少なすぎるのが気になります。魅力を高める工夫、独自性などの手立てを立てて下さい。修了した母校がなくならないか心配です。</p>
法学M2	<p>修士論文の最終試験に面接官の先生が1人いなかったことは、ありえないことだと思いました。</p>